

たかお新聞

11月号
2024.11.21

【制作】
鬼石総合支所
地域おこし
協力隊

『地域活性化・定住対策 in the 鬼石』

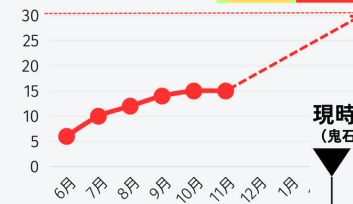
01 背景

人口の流失が止まらず空き家が増大する鬼石地域。その対策として空き家の所有者と利用希望者（移住家族・事業主）を繋ぎ、若人の住める家を増やす活動「おにしん家」がスタートした

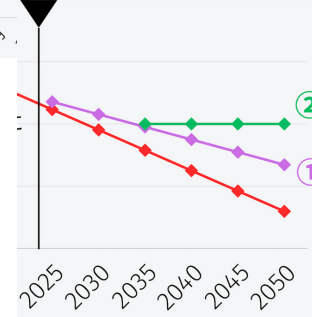
高齢化率（65歳以上）
1995年 21.5%
2020年 43.4%

02 現状

「おにしん家」は、現時点で15軒の空き家が登録された。目標到達するには、残り4ヶ月で更に15軒の探索と交渉が必要である



現時点
(鬼石人口：4477人)



今年度2回目の定住対策部会が開催されました。空き家紹介制度、おにしん家の稼働状況や目標を30軒と設定した狙い等、地域活性化を担う参加者へ思いを込めて伝えました。空き家を活かし、移住促進を図り、人口減少を可能な限り抑えて、定住対策が整う迄の時間を繋ぐシナリオの実現の為に。

定住対策ワーキング活動の第一弾として、鬼石ROCK&マルシェに鬼石振興課が出店しました。来場者のために休憩所を設置したり、麦茶を配ったり、子供達にお菓子をプレゼントしたり、フットコン審査投票や鬼石カルタづくりに参加してもらったり・・・職員と移住者と地域の人々との関係が深まる団欒の場を創生しました。



実りの秋を体感中!!



「柿がいっぱい実っているから採りにきて」と地元農家さんからのご好意を受けて、鬼石の仲間達に声を掛けて、収穫しました。渋柿は干し柿へ Let's Try

「編集後記」

『ほし農のZ記者会見のお知らせ』

12月10日 午後2時、鬼石多目的ホールにて、人生初となる創業（不毛の地に恵を生む農のZプロジェクト）に関して、記者会見があります。（他の事業家6者との合同記者会見）一般公開とのことで、関心のある方は、ぜひ、お立ち寄りください。

「編集担当 星野 貴男」